

王北通信

令和6年4月15日 第2号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.html>



王寺小学校にあった湯川博士の言葉を刻んだ石碑。52 階段の上にあります。

元気な新1年生を迎えた入学式

先週火曜日の入学式。元気な1年生たちを王寺北義教育学校の新しい仲間として迎えました。朝から雨が降るあいにくの天候でしたが、1年生の笑顔が雲を吹き飛ばしたのか、昼前には晴れ間が見えるようになりました。名前を呼ばれて元気に返事をする1年生たちの姿を見て、私だけでなく式場にいるみなさんの顔が自然に笑顔に。1年生たちにお話をしたときには、私からの呼びかけに、その都度うなずき「はい」と返事をしてくれました。ありがとう(^-^) しっかりと話を聞いている証拠です。うれしかったよ。

1年生とした3つの約束「あいさつをすること」「友達にやさしくすること」「たくさん本を読む



と」は、2～9年生のみんなにもお願いしたいこと。元気なあいさつで学校中のみんなを幸せな気持ちにしてほしいと1年生に伝えましたが、それから毎日、素敵な笑顔とあいさつで私を温かくさわやかな気持ちにしてくれているのは、1年生だけでなく学校中のみんなです(^-^) ありがとう。王寺北義教育学校のみんなとあいさつするのは、毎朝の私の大きな楽しみです。

入学式の後、1年生たちはそれぞれの教室に行き自分の机と椅子に。担任の先生たちは体育館でうちのみなさんとお話をしていたので、ほかの学年の先生方と過ごしました。お話を聞いたり遊んだり、映像を見たりと、初めて教室で過ごす時間を楽しんでいました。これからの学校生活を、学校中のみんなと楽しんでいきましょう。もちろん北義務の全てのみんなも(^-^)



今年度初めての部団児童会を行いました

新1年生を加え、新しい部団での登校が始まります。各部団に分かれ、登校のときの並び方や気をつけることなどについて話し合う部団児童会を行いました。

さっそくリーダーである高学年の人たちが、部団のみんなが安全に登校できるよう力を尽くしてくれています。1年生と手をつないで登校してくる高学年の人の姿も見かけます。低学年への思いやりが伝わってきて、見て私の胸も温かくなります。学校に来るまでの時間は、もちろん安全に注意することが第一ですが、さまざまな学年の人たちが力を合わせる素敵な時間です(^-^)



新1年生を迎える9年生たちの姿

スクールリーダーである9年生が、全校を代表して入学式で新1年生を迎えました。うちのひとと一緒に登校してきた1年生をくつ箱から教室まで案内したり、胸にひまわりの飾りを付けてあげたり。慣れない手つきだけど一生懸命な9年生もいて、その分余計に真心や思いやりが伝わったことでしょう。9年生にとっては、1年生に自分を重ねて振り返り、今の自分を見つめ直したり、うちのひとへの感謝の思いを新たにしたりする機会になったのでは……(^-^)



52階段が完成しました

52階段の52段には意味があり、猿沢池から興福寺へと続く石段が52段あり、これに習って王寺中学校に造られました。仏門への修行の段階「菩薩五十二位」の52に由来するそうです。

王寺中学校のころから大切に使われてきた52階段。上った先には王寺小学校にあった湯川博士の石碑があります。学校の歴史と伝統を感じます。



「王北通信」について

王北通信は、学校の教育活動などの様子を児童生徒や保護者、地域の皆様に広く伝えるため、ホームページに掲載いたします。掲載する画像については、個人が特定できないように、広角で撮った写真や解像度を落としたものを使用しています。ご理解ください。